

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年8月23日

【評価実施概要】

事業所番号	3873800290		
法人名	社会福祉法人宇和町社会福祉施設協会		
事業所名	グループホーム うつのみやさんの家		
所在地	愛媛県西予市宇和町岩木1027番地 (電話) 0894-62-9204		
管理者	兵頭 いずみ		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市千舟町六丁目1-3チフネビル501		
訪問調査日	平成20年6月12日	評価確定日	平成20年8月23日

【情報提供票より】 (平成20年5月15日事業所記入)

(1)組織概要			
開設年月日	平成13年7月1日		
ユニット数	1ユニット	利用定員数計	6人
職員数	6人	常勤	6人, 非常勤 0人, 常勤換算 6.0人
(2)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	10,000円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷金	有(円) (無)		
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円) (無)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,000円		
(3)利用者の概要 (平成20年5月15日現在)			
利用者人数	6名	男性 2名	女性 4名
要介護1	1名	要介護2	1名
要介護3	4名	要介護4	0名
要介護5	0名	要支援2	0名
年齢	平均 88.7歳	最低 84歳	最高 95歳
(4)他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 あり・なし	指定認知症対応型通所介護		
届出 あり・なし	短期利用共同生活介護		
加算 あり・なし	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

<p>週3回、魚屋さんが事業所に立ち寄ってくれるようになっており、利用者と一緒に魚を選び、料理方法等も相談されている。畑の野菜やご近所からいただいた新鮮な野菜をふんだんに使用し、利用者とともに調理をされている。食後は、食器を下膳され、洗っておられる方もうかがえた。</p> <p>お風呂がお好きで毎日入られていた方へは、事業所でも続けて入浴を楽しんでいたように支援されている。お一人で入浴される方は、洗髪等、職員がサポートされている。事業所では、元旦のお釜休め以外は、毎日入浴できるよう支援されている。ほぼ毎日散歩をされている。時に弁当を持って出かけることもある。</p> <p>お花の先生が来られ、居室で生け花を習っている方もおられる。</p>

【質向上への取組状況】

<p>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>・前回の評価結果を受けて、さらなる利用者の思いの把握に向け、センター方式の書式を用いて取り組まれた。</p>
<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>・自己評価は、全職員で取り組み、職員会で話し合いながらまとめられた。職員は、自己評価作成時、日頃のケアの振り返りをされ、身体拘束についてや、今後のケアについて職員で話し合いをされた。</p>
<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <p>・運営推進会議で、事業所の敷地の利用方法の工夫について話し合われたり、火災や災害時の避難方法についても、具体的に話し合われた。地区長の方から、地域の情報をいただいている。</p>
<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <p>・ご家族の要望等もあり、段差がある場所に手すりを設置された。</p>
<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>・毎日散歩に出かけ、地域の方達と挨拶を交わっておられる。回覧板も利用者、職員と一緒に回しておられる。事業所の畑を通じ、交流もあり、又、地域行事へもお誘いをいただき、楽しみに参加されている。</p>

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホーム うつのみやさんの家

(ユニット名) _____

記入者(管理者)

氏名 兵頭 いずみ

評価完了日

平成 20年 5月 15日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			地域の一員として生活できるよう支援していくことを理念に掲げている。		
			(外部評価)		
			事業所では、「地域の一員として生活できるように支援します」という理念のもと、利用者と地域の方とのかわりを大切に支援されている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			理念を共有できるよう、目に付くところに貼り、実践している。		
			(外部評価)		
			職員会では、事業所の理念に基づき、話し合いが行われている。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			毎日の散歩、地域の行事等で日々地域の中に出かけている。 また運営推進会議においても、説明する事でその重要性を理解して貰っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 毎朝の洗濯物干しで隣の方と挨拶、また、近所の方が畑を耕してもらったり、苗を植えてもらったり、野菜等届けていただいたり、交流は出来ている。また、毎日の散歩で地域の方たちが、声をかけていただいたり、利用者の方たちとも顔馴染みになっている。		開所記念お食事会にも参加していただいた。今後そういう機会をふやして生きたい。
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) お祭りや小学校の運動会、文化祭等に誘っていただいている。生け花の先生が、ボランティアで来ていただいている。 (外部評価) 毎日散歩に出かけ、地域の方達と挨拶を交わしておられる。回覧板も利用者、職員と一緒に回しておられる。事業所の畑を通じ、交流もあり、又、地域行事へもお誘いをいただき、楽しみに参加されている。		
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 今年の特に行なっていない。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 自己評価をすることで、日々のケアの見直しができ、反省点等気付きがある。意識の統一にも有意義である。 ・・・が、具体的な改善には至っていない。 (外部評価) 自己評価は、全職員で取り組み、職員会で話し合いながらまとめられた。職員は、自己評価作成時、日頃のケアの振り返りをされ、身体拘束についてや、今後のケアについて職員で話し合いをされた。前回の評価結果を受けて、さらなる利用者の思いの把握に向け、センター方式の書式を用いて取り組まれた。		今年度は、家族の声を（本音）積極的に引き出すようにしていきたいと思う。前回の家族の意見を基にしたアンケート、広報配布時に返信用封筒同封し、必ず意見、要望等を返信してもらうようにする、事を実践したいと思う。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			避難訓練の協力、非難場所等のアドバイスを頂いたり、敷地内の整備をしていただいたりしている。		季節の行事、ボランティア等にも参加していただくようにしたい。
			(外部評価)		
			運営推進会議で、事業所の敷地の利用方法の工夫について話し合われたり、火災や災害時の避難方法についても、具体的に話し合われた。地区長の方から、地域の情報をいただいている。		
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			市主催の管理者協議会等に出席している。		
			(外部評価)		
			管理者は、認定審査会の審査委員もされている。又、介護相談員も受け入れておられる。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			皆さんご家族がいらっしゃるので現状では必要性がない。 管理者のみ理解している。		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			高齢者虐待に関しては、運営推進会議でも議題にして話し合った。 考えられない行為である。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 事前に訪問して、ご家族への説明、ご本人との面談を行なっている。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 介護相談員の訪問を受け入れている。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 個々の広報を作成し、2ヶ月に一回発行している。面会に来られたら、その都度近況報告をしている。		
			(外部評価) 担当の職員が利用者個別に、写真も添えて日々の様子や、体調等の変化を詳しく報告されている。		さらに、今後、事業所全体の取り組み等も報告していきたいと考えておられた。
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 苦情相談窓口を設置。 個々の広報にも担当者の携帯番号を記載し意見等あれば連絡をもらえるようにしている。		
			(外部評価) ご家族の要望等もあり、段差がある場所に手すりを設置された。		事業所では、ご家族との関係をさらに深めていきたいと考えておられる。ご家族の「お世話になっているのでこれ以上望んでは気の毒」というような心情を踏まえ、ご家族が意見を出しやすくなるような働きかけや、雰囲気作りの工夫を重ねていかれることが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 運営者が年二回面接を行い意見等を聞いている。また、日々の生活の中で話し合うようにしている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 状況により、夜勤明け、休日返上で対応している。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 法人内の人事異動があるため、不可能。		
			(外部評価) 新しく入った職員は、利用者と共に過ごす中で、ゆっくり馴染めるよう取り組まれている。開所記念日には、異動になった職員の方も集まってきてくれるようになっている。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 施設内外の研修等できるだけ参加するようにしている。		
			(外部評価) 管理者は、職員が段階に応じて研修を受講できるよう、すすめておられる。又、日々のケアの中では、利用者への対応について具体的にアドバイスされている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
				相互研修に参加している。	
			(外部評価)		
			南予グループホーム連絡会の研修に参加し、他事業所とともに勉強をされている。又、相互評価等にも取り組み、その際の気付きを実践につなげられるよう取り組まれている。		
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			要望には柔軟に対応していただく。		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			自己申告者を年度始めに提出し目標等を記載している。		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
				ご家庭を訪問し、面談している。	

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) ご家庭を訪問し、面談している。 ご家族の要望、ご本人の想い等を考慮して、ケアに当たっている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 他のサービス利用はなし。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 必要な場合は、見学に来て貰って、雰囲気にならなから入所してもらうようにしている。 (外部評価) 管理者は、入居前にご本人やご家族からこれまでのことや暮らし方の希望を聞き取り、それらをもとに支援できるよう取り組まれている。又、利用者同士の関係作りに職員が仲介し、支援されている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 四季折々の行事、慣わし等教わる事が多い。 (外部評価) 利用者が得意な山菜料理を作っていたこともある。職員は「草引かんといかん」と言ってくださる利用者の方とともに庭の草引きをされている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 情報を共有できるようにしている。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 個々の広報で、ご本人の生活状況等おしらせし、情報を共有できるようにしている。 また、お花見、開所記念お食事会等に参加いただき交流を図っている。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 遠くの親戚の方が泊まっていかれたり、一緒に過ごせるようにしている。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 日中は居間で全員が過ごされることが多いが、皆がよい関係ではなく、職員が仲立ちしなくてはいけない事が多い。 毎日の散歩、食事準備、畑仕事等協力して行なっている。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 死亡された利用者のご家族が、運営推進委員に一年間残って会議に参加していただいた。 初盆にはお参りに言っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1.一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			毎日、思いを把握するように努力しているが、全員の思いを把握するのは難しい。その時々の利用者の方の状態にあわせて活動はしている。		
			(外部評価)		
			利用者の日々の表情や態度について「どうして?」と考えながら、ご本人の思いを探っておられる。		
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			入所までの生活歴等を出来るだけご家族、ご本人に聞くようにしている。		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			毎日、思いを把握するように努力している。その時々の利用者の方の状態にあわせて活動している。		
2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			入所までの生活歴等を出来るだけご家族、ご本人に聞くようにして、其の時点でケアについて相談している。また、趣味、嗜好等ご家族、ご本人の意見を参考にしている。		
			(外部評価)		
			ご本人やご家族には日ごろのかかわりの中で、思いや意見を聞き、介護計画に反映されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価) 状態の変化に伴い、必要時に見直し、作成している。		
			(外部評価) 介護計画は、3か月ごと見直しを行うようにされている。状態変化時には、随時の見直しを行っておられる。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価) ケース記録に記入し、参考にしている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価) 必要時には対応している。 老人ホーム入所のご主人の面会、自宅の訪問、遠方の親戚の方のお泊り、等		
			(外部評価) ご本人の荷物を取りにご自宅に戻る時、職員も同行されたり、利用者のふるさとを訪問される等、希望に沿って個別に支援されている。		事業所では、ご本人のお話の中で、よく聞く地名の場所へも出かけてみたいと考えておられた。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 学童ボランティアの受け入れ、消防署員による避難訓練指導等行なっている。		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 特になし。		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 特になし。		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) ご家族の意向に従っている。 (外部評価) ご家族が通院に付き添われる場合には、ご家族にご本人の状態を伝え、又、受診時の様子をご家族から聞くようにされている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 専門医はないが、内科医が必要に応じて、往診、アドバイス等していただく。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 看護職員はいない。 訪問看護ステーションの看護師に相談等はたまにする。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 入院しても、大概の場合、完治する前に早期退院となる。 常時付き添いがなければ、認知症老人は受け入れてもらいにくい。受け入れてもらっても問題行動あれば完治を待たず、早期退院が常である。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 以前は、ターミナルケアを行なったが、今のところ、ご家族の意向として、重度化したら、入院あるいは特養等に転所との希望。 終末期をグループホームで、との希望はない。希望がなければ、積極的に行なおうと思わない。 (外部評価) 現在は、利用者・ご家族の希望等を聞き、希望に沿って話し合っておられる。		ご家族の中には、重度化した時の対応について、心配に思っている方もいるのではないだろうか。事業所でできるケアについて、ご家族と話し合うような機会も作ってみてはどうだろうか。ご本人・ご家族のさらなる安心のための取り組みが期待される。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 以前は、ターミナルケアを行なったが、今のところ、ご家族の意向として、重度化したら、入院あるいは特養等に転所との希望。 終末期をグループホームで、との希望はない。希望がなければ、積極的に行なおうと思わない。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) グループホームでの生活状況(得に精神面)等を文書化して送っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			皆さん、私たちより年上であり、人生の先輩として、ご本人の意志を尊重し、指示的な口調や対応をしないよう気をつけている。 また、居室に入る時は、勝手に入らず断ってから入室する。		
			(外部評価)		
			職員会では、利用者への言葉使いのことやあいさつの大切さを話し合っておられる。		
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			毎日の日課等も、利用者の方たちの、其の時々状況により相談し、行なっている。		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			毎日の日課等も、利用者の方たちの、其の時々状況により相談し、行なっている。		
			(外部評価)		
			一人ひとりの歩くペースを考慮して、午前と午後に分かれて、散歩されている。昼食後は、利用者同士がおしゃべりを楽しまれたり、コーヒーを飲んでいる方もおられた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 理・美容は、1人だけ店に行かれ、他の方はご本人あるいはご家族の希望により、グループホームで行なっている。		以前は興味のある方がおられよくしていたが、お化粧品や入浴後のマッサージ、マニキュア等、たまにおしゃれをしていただくのもいいと思う。
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 毎日食事準備は利用者の方と一緒に進んでいる。畑に野菜を取りに行ってもらったり、きれいにつくってもらったり、一緒に旬の食材に触れるようにしている。 後片付けも出来る方たちでしてもらう。 (外部評価) 週3回、魚屋さんが事業所に立ち寄ってくれるようになっており、利用者と一緒に魚を選び、料理方法等も相談されている。畑の野菜やご近所からいただいた新鮮な野菜をふんだんに使用し、利用者とともに調理をされている。食後は、食器を下膳され、洗っておられる方もうかがえた。		
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) お酒、タバコを希望される方はいない。行事の際にはビール等用意するが、ほとんど飲まれない。おやつ等は十時、三時に食べて貰っている。コーヒー、紅茶、好みの飲み物を用意している。		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 利用者の状態に応じた支援をしているが、オムツの使用を減らす事は出来ていない。		自立されている方の排泄パターンをしっかり把握する。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価) 入浴は毎日。時間帯は安全を考えると、どうしても職員が二人そろっている時間帯になってしまう。遅くとも6時までには終わるようにしている。強固に入浴拒否される方がおられるが、動かれたタイミング等をみて誘導し、ほぼ毎日入浴していただく。		
			(外部評価) お風呂がお好きで毎日入られていた方へは、事業所でも続けて入浴を楽しんでいただけるよう支援されている。お一人で入浴される方は、洗髪等、職員がサポートされている。事業所では、元旦のお釜休め以外は、毎日入浴できるよう支援されている。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価) 昼寝をされる方もおられる。夜間熟睡できるよう出来るだけ日中は散歩、畑仕事等活動して貰っている。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価) 掃除、洗濯物、畑仕事、食事準備等何かはしていただいている。生け花を習っている方もおられ、玄関にいつもいけていただく。外出、庭での日向ぼっこ、おやつ等気分転換している。ただ、全員が張り合いのある生活を送っておられるとは思えない。		自己表現できない方が何に興味があるのか、探しあぐねている。いろいろ試しては見るが、いい手ごたえがない。ご家族に聞いてもわからず。ほんの少しでも興味のあることを見つけて、少しでも楽しみになるよう取り組みたい。
			(外部評価) 新聞を読まれている方が、紙面の内容について話して下さる。これまでされていた、畑のクワ打ちや包丁研ぎ等をして下さることもある。廊下の拭き掃除や、掃除機かけをして下さる方もいる。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価) お金に対して、執着のある方がほとんどおられず、今は所持しておられない。自分で所持している方が1人おられるが、あちこちにしまわれて、自分でしまい場所がわからず、盗られ妄想の引きがねとなった。GHで預かっており、必要時に出している。お賽銭等は手渡して、入れてもらっている。		外出の際に、欲しい物を買っていただけるよう、試みたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価) 一人一人の其の日の希望に沿っての外出はなかなかできないが、毎日の散歩は希望により行なっている。ドライブ、買い物、薬取り等、車で出かけることも多い。 (外部評価) ほぼ毎日散歩をされている。時に弁当を持って出かけることもある。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価) 個別には、特養に入所されているご主人の面会に同行、自宅の訪問、お花見や遠足等ご家族にも参加していただき行なった。今までに、乙亥相撲、サーカス、動物園、道後温泉等行った。		例えばお誕生日等に、行きたい場所、面会になかなか来られない方は、家族を訪問する等、個別に取り組みで行きたい。
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価) 年賀状、暑中見舞い、電話等支援している。ただ、自分から電話をかけたいとの希望を表出される方はほとんどいない。		今年は押し花の暑中見舞いを出そうと、現在押し花を作っている。
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価) ご家族の面会がよくある。居室に案内して、過ごしていただく。共有スペースの居間で過ごされる場合は、極力、職員は邪魔をしないよう気をつけている。		

自己評価及び外部評価票

自己 評価	外部 評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は 取組みを期待 したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指 定基準における禁止の対象となる具体的な 行為」を正しく理解しており、身体拘束を しないケアに取り組んでいる	(自己評価) 身体は言うまでもないが、言葉による拘束等に気をつ けている。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄 関に鍵をかけることの弊害を理解してお り、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 夜間以外施錠しない。 (外部評価) 玄関は鍵をかけず、出かけられる方には職員がそっと 見守り、付き添っておられる。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しなが ら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握 し、安全に配慮している	(自己評価) 建物の構造上、およその利用者の所在の把握は出来る が、夜間の見回り等常に気を配っている。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのは なく、一人ひとりの状態に応じて、危険を 防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 其の時々で対応している。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を 防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態 に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 状況の変化に伴い、対応法を考えている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 訓練は定期的に行なっていない。 職員会時や日々のケアの中で、口頭、実践で説明している。		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 近隣の方の協力体制が出来ている。 (外部評価) 夜間を想定し、避難訓練を行われた。ご近所の方にも参加いただいた。年1回は消防署の方も参加され、担架の作り方を教えていただいた。		
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にした対応策を話し合っている	(自己評価) 個々の主体性を重視し、出来るだけ見守り程度で自由に行動できるようケアしているので、転倒等のリスクについてご家族に説明している。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 緊急の場合は電話によりご家族、職員間で情報を共有し、対応している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 血糖値、血圧等気をつけている。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 毎日の散歩、畑仕事等で運動して貰っている。水分補給にも気を遣っている。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 毎食後の歯磨き実施。一部介助の方もおられる。		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 水分補給は常にするように気をつけている。バランスよく食べていただくよう、声かけの必要な方もおられる。その時々状態に合わせて支援している。 (外部評価) 利用者個々が水分摂取できるよう、職員は促しておられる。調査訪問時、ご飯のおかわりをすすめられたり、食べ残しのないよう職員は声をかけておられた。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 消毒、手洗い、うがいの実施。 特別取り決めはないが、其の時々で予防法の検討を行なう。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	(自己評価) フキン、まな板の消毒、賞味期限等気をつけている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり (1)居心地のよい環境づくり					
80		安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	(自己評価) 玄関、庭に花を植えている。		
81	29	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価) 昔の家なので、生活感、季節感共に感じられると思う。 ただ、建物の構造上日中でも電気をつけないと暗い部屋がある。 (外部評価) 利用者が活けて下さったお花が玄関に飾られていた。 毎年、利用者と職員で作成する干支の作品や、利用者が折り紙で作成した置物が飾られていた。		
82		共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	(自己評価) 庭に出たり、居室、居間で過ごしたり、思い思いに過ごされている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			たんす、位牌、家族の写真等持ち込まれている。		
			(外部評価)		
			お花の先生が来られ、居室で生け花を習っている方もおられる。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			出来るだけ窓を開けて、外気を取り入れている。		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			大きな段差、トイレまでの壁、浴室には手すりを設置しているが、民家改修のため、段差が多く安全とはいいがたいが、筋力や注意力保持には多少なるかもしれない。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			夜間トイレまでの廊下は点灯している。 各居室の襖に名前を貼り付けている。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			庭に、テーブル、ベンチを置いていつでも利用できるようにしている。		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ② 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	男性の利用者でなかなか、すること、したいことがつかめない方がおられる。生き生きした表情が見られない。職員会で話し合い、いろいろとやっては見るが、上手くいかず、未だにつかめない。
89	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ① 毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	昼寝、日向ぼっこ、テレビ観賞等、利用者の状況により、一緒に過ごしている。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	身体的、年齢的、認知症の進行具合等の差異により個々のペースにあわせないと成り立たない。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	男性の利用者でなかなか、すること、したいことがつかめない方がおられる。生き生きした表情が見られない
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	極力希望に添えるよう努力している。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている (自己評価) ② 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	健康管理、定期受診等おこなっている。 最近、1人入院されたり、ヘルペス治癒後、時々まだ痛みがある方もあり、全員が安心できているとは言いがたい。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ① ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	身体的、精神的な状況にあわせて支援している。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (自己評価) ② 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	訪問、連絡のないご家族とは、聞く機会が少なく、信頼関係が出来ているとは思えない。ご家族の仕事が忙しいと、なかなかこちらからも、緊急時以外は連絡取りづらい。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ③ たまに 4 ほとんどない	ご家族以外に、なじみの人が来られる利用者はほとんどいない。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (自己評価) ② ② ② ② 1 大いに増えている 2 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	草刈、畑仕事等ボランティアに来ていただく。また、行事への参加もしていただいている。
98	職員は、生き活きと働けている (自己評価) ① ① ① ① 1 ほぼ全ての職員が 2 職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	いい関わりをして貰っていると思う。
99	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ② ② ② ② 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	91と同じ
100	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う (自己評価) ② ② ② ② 1 ほぼ全ての家族等が 2 家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	95と同じ

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

前回と変わらず、毎日の散歩、畑仕事等戸外での活動を重視し、日光を浴び、外気にふれ、五感を刺激するようにしている。そのせいか、食欲もあり、夜間はほぼよく眠られている。皆さん、日焼けしておられる。庭に花を一杯植え、生け花の得意な方が、摘んできては玄関にいけていただいている。畑の旬の野菜を収穫してもらい、食卓に並べる事で、季節を感じていただけるようにしている。